

2019年9月15日

## 2019年度第1回関東学生フォーラム 開催報告

文責：中村 真博（立教大学大学院）

### 1. 概要

日時：2019年8月11日（日）14時～17時

会場：立教大学池袋キャンパス 11号館 1階 A101 教室

参加者数：8名

### 2. 内容

#### (1)個人報告

宮澤武（筑波大学大学院人間総合科学研究科体育科学専攻）

「スポーツにおける『負け』の語りの日米比較」

#### (2)2019年度「学生企画シンポジウム」に向けた議論

#### 【以下、報告】

2019年8月11日、立教大学池袋キャンパスにて2019年度第1回関東学生フォーラムを開催した。当日は合計8名の参加があり、世話人を除くと5名の大学院生の参加があった。

当日はまず、1時間半ほどの時間を用いて宮澤氏による研究発表と参加者によるその内容の検討が行われた。宮澤氏の研究報告は、ハルウララとジッピー・チッピーを取り上げた新聞記事を調査対象として、日米の「負け」の語られ方の特徴を把握し、その特徴を比較検討することで、日本における「負け」の語られ方の特異性を描こうとするものであった。報告後は、宮澤氏の言説分析の理解、調査対象の妥当性、新聞記事の内容を比較検討する際の分析視点の必要性などに関する質問が参加者からなされた。

次に、学会大会「学生企画シンポジウム」に関する議論が行われた。まずは関東学生フォーラムが担当する学生企画シンポジウムの時期の確認が行われ、関西学生フォーラムの希望もあり、関東学生フォーラムとしては2019年度に担当することが確認された。次に世話人の一人である中村真博（立教大学大学院）から資料を用いて世話人の問題関心の共有が行われた。その後、世話人と参加者の間で、企画の趣旨や目的、考えられるシンポジスト等についての意見交換がなされた。その上で、9月上旬に勉強会を行い、シンポジストの選出、具体的なシンポジウムの内容案を議論することが確認された。

以上